

日本共産党 西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団 (2014.1.12 No.618)
西宮市六湛寺町 10-3 (西宮市議会内)
TEL35-3368 FAX・22-7815
Eメール・nmc30547@nishi.or.jp
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

12月市議会の焦点 アサヒビール跡地問題

中央病院など移転建替と用地購入は妥当

市会報告 No. 95 で報告していますが、12月議会は西宮市によるアサヒビール跡地購入が焦点になりました。具体的には、アサヒビール跡地に中央病院など公共施設の移転整備を盛り込んだ総合計画基本計画見直し案と用地購入費の債務負担行為を設定する補正予算案が提案され、各会派、議員の態度が問われました。中でも、4月の市長選挙に立候補表明し、ビラなどで反対している今村岳司議員と所属会派の蒼士会が、どんな態度をとるのかも、注目されました。

日本共産党市議団は“妥当”との態度を表明

アサヒビール跡地活用について、日本共産党西宮市会議員団は、老朽化している中央病院や西宮消防署などは現地建て替えが困難なことから、必要な公共施設の移転建て替えのための用地購入は妥当であること、当初提案の南北道路整備の用地購入は撤回していることから、補正予算案については賛成をしました。また、総合計画見直し案については、アサヒビール跡地以外で、市営住宅の1000戸の削減計画や名神湾岸連絡道などの問題点をあげ、反対の態度をとりました。まつお議員が本会議で討論しました。

蒼士会は採決時に退場

蒼士会は両議案について真正面から反対することはできず、総合計画については継続審査の動議を提案、補正予算については「まだ決定していない」との理由で、跡地購入についての債務負担行為を削除した修正案を提出。しかし、いずれも賛成少数で否決されたため、原案については蒼士会は退場し、採決には加わりませんでした。

今村議員は意見も言わず反対

蒼士会は2つの議案を退場しましたが、今村議員は、会派と異なる態度をとって反対しました。しかし、一言の反対理由も述べませんでした。

議会は議論の場であり、自らの意見を表明することが市民に対する責任でもあります。これが責任ある態度と言えるのでしょうか。

年明けより市役所1階市民部フロアが全面リニューアル!

西宮市役所1階の戸籍や住民登録、国保、年金などの市民部フロア窓口が、年明けの1月6日から全面リニューアル。年末年始の9連休を利用して、工事が行われました。

レイアウトが大きく変わり、中央には会計等を待つソファ、その周辺に各種窓口を配置しています。それぞれの窓口はブルー、グリーン、ピンクと色分けされ、椅子も同じ色のものが置かれています。戸籍や国保には仕切りもでき、プライバシーが一定守られます。

まずは、番号発券機に! (右上写真)

